

第6期 東久留米市地域産業推進協議会  
(第6回会議録)

- 1 日 時 令和2年10月5日(月)午後6時30分～午後7時45分
- 2 会 場 東久留米市役所6階602会議室
- 3 参加者等(敬称略・五十音順)

秋田 茂良	阿多 千尋	伊藤 成美	岩崎 哲二	大山 裕嗣	上猶 真美
齋藤 正人	篠宮 武博	篠宮 利則	篠宮 宣典	土田 健太郎	水越 泰弘
横山 和子					

3 議 事

1 報 告

2 議 事

(1) 各事業部会の今後の取り組みについて

- ① イベント推進事業部会
- ② 情報発信推進事業部会
- ③ 新産業創出推進事業部会

(2) その他

- ① 第6期東久留米市地域産業推進協議会報告書について
- ② その他

3 連絡事項

- (1) 委員からの報告
- (2) 事務局からの報告

4 次回協議会開催日

日 時 及び 場 所 : 後日連絡

## 1 報 告

【委員】 J Aからの報告事項である。

- ・ 8月24日（月）、J Aが幸町から八幡町に移転してオープンした。3日間のオープニングイベントでは、毎日500人から600人のお客様が来店していただき、大盛況であった。
- ・ 11月上旬には収穫祭が開催される予定で、11月20日（金）、21日（土）には10周年セールが開催されるので、皆様是非来店を願いたい。

【委員】 商工会からの報告事項である。

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の関係で、東久留米市と連携してプレミアム商品券、給付金関係及び相談事業を行っている。
- ・プレミアム商品券については、順調に8割程度の販売で推移しており、市内の店舗に活気が戻りつつある。

【委員】 J Cからの報告事項である。

- ・ 8月に青年会議所が、コロナに負けるなというスローガンのもとに全国一斉の花火大会を実施した。
- ・ 東久留米青年会議所の20周年事業として、川柳大会を実施している。

【事務局】 東久留米市からの報告事項である。

- ・ 市制施行50周年事業として、広報ひがしくるめを配布している。5ページから記念特集が組まれており、50周年記念事業が掲載されている。
- ・ 秋田茂良委員の取組みが東京新聞に掲載されたので、資料として報告させていただく。
- ・ 市内の観光に関連するテレビ放映について、資料にて報告する。特にスパジアムジャポンについては、今年度すでに5回テレビ放映されている。

## 2 議 事

### (1) 各事業部会の今後の取り組みについて（報告・質疑）

#### 《イベント推進事業部会》

##### ■ 報告

【事務局】 資料1を説明。

- ・ スポーツイベント（ヨガ）について
- ・ デザインマンホール蓋及びモニュメントの設置について

##### ■ 質疑応答

【会長】 モニュメントの除幕式について、報告では情報発信推進事業部会と合同で執り行うとのことであるが、今後各事業部会において、一回程度最終的な打ち合わせを行うイメージでよいか。

【事務局】 その通りである。

【委員】マンホールもモニュメントと同時期の発表が効果的と思うが、除幕式ではマンホールは置かないのか。

【事務局】著作権を所有する会社の監修が非常に厳しく、細かい指摘が多いため、現時点で完成時期は未定である。そのため、モニュメントと完成時期がずれる場合には、別々でお披露目を行う選択肢も考えている。

【委員】モニュメントについて、駅前に設置することになった経緯、設置した後の経済効果及び事業展開を教えてください。

【事務局】まず経緯について説明する。平成26年頃、モニュメントのキャラクターを描いた漫画家作品の継承と地域振興を目的としたNPO法人が設立された。当該NPO法人から東久留米市に対して、当該漫画家作品をモチーフにしたモニュメントを建造して寄付したいとの申し出があったのだが、寄付を受けるにあたり様々な条件があったため、平成26年以降からは具体的な進展がない状況であった。しかし、50周年を機に改めて検討したところ、懸念事項が解決されたため、今回マンホール蓋の製作の流れを踏まえてモニュメントの設置を決めた。当初、NPO法人の構想としては、小山地区周辺の路上に複数体のモニュメントを製作する予定であったが、費用や様々な条件を考慮して精査したところ、一体の設置が限界であると判断した。そのため、駅前という人が一番往来する場所にて、当該花壇にモニュメントを設置することに決定した。

次に経済効果について、市として細かく分析はできていないが、仮にモニュメントの設置後に聖地化として成功し、海外から外国人が訪れることを想定した場合には、年間で約3億円の経済効果が見込めると試算している。

今後の展開については、モニュメントのキャラクター作品を使用した地域振興や産業振興を行う覚書を相手方（著作権を有する会社）と締結している。

【委員】設置場所が駅前という非常に注目される場所であるが、モニュメントのキャラクター作品と東久留米市のイメージが重なるかどうか、精査した上での決定なのか。

【事務局】当該作者の作品に東久留米市は登場しないが、このモニュメントのキャラクター作品は、東久留米市と一番関連性が強い。作者が漫画家人生の再起をかけて描いた作品が本作品であり、この作品がヒットしたことで、作者は以前からの願いであった自然豊かな場所で過ごしたいという思いを実現するため、東久留米市に居を構えるに至った。こういった背景があるため、モニュメントに当該キャラクター作品を採用した。

## 《情報発信推進事業部会》

### ■ 報告

【事務局】資料2を説明。

- ・東京はしっこチョコっと東久留米の拡大について
- ・情報発信セミナーについて
- ・モニュメントの除幕式について

【委員】先日ゆるキャラグランプリが終了した。今年はコロナの影響でチラシの配布等ができないという厳しい状況であり、順位や投票数も半分程度となってしまったが、よく健闘したと思う。皆様にはご協力いただき感謝する。

【事務局】ここで先日撮影したユーチューブ動画の第一弾が完成したので、視聴していただく。

(動画視聴)

【事務局】是非チャンネル登録と動画の視聴をお願いしたい。

【委員】インスタグラムの投稿についても時間のある時をお願いしたい。

#### ■ 質疑応答

【会長】はしチョコで検索すると、この動画を見ることができるのか。

【事務局】違うチャンネルが出てきてしまうので、資料2に載せているQRコードを参照いただきたい。

### 〈新産業創出推進事業部会〉

#### ■ 報告

【委員】当初4月に予定していたシェアキッチンの「カレー屋KEN」が、7月頭に3か月遅れでプレオープンした。会長をはじめ委員の皆様や事務局の皆様には食べに来ていただき感謝する。取組については、事務局より報告する。

【事務局】資料3について説明。

- ・準工業地域に係る企業誘導・流失防止について
- ・創業支援について

【委員】創業セミナーについては、当初3回から4回程度開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現時点では開催は未定である。

【委員】シェアキッチンはお試しの創業であるため、失敗してもそれほどのリスクはないと考えている。そのため、ここで経験を積んでいただき、将来的には東久留米を代表するカレー屋になっていただきたい。また、東京都商工会連合会が発行している会報も取材をしているため、宣伝の部分においても協力できたと思う。今後も商工会としては、支援を継続していく予定である。

【委員】資料に記載はないが、山本氏は昔ボクシングをされており、その際に東久留米から受けた恩を返したいという熱い想いをお持ちである。経験が浅い中で商売を行っているが、少しでも応援いただければ今後につながると思うので、よろしくをお願いしたい。

#### ■ 質疑応答

【委員】シェアキッチンの申込状況としては、1社のみか。

【事務局】その通りである。

【委員】10月は何カレーを販売する予定か。

【事務局】きのこカレーである。

## ■ 意見

【会長】せっかくユーチューブチャンネルを開設したので、各事業部会において報告する事項があれば、検討していただきたい。

### (2) その他

#### ① 第6期東久留米市地域産業推進協議会報告書について

【事務局】資料4について説明。

星のマークについてはあくまで目印であるので、ご理解いただきたい。

【委員】今年はコロナの影響により、年度当初に計画していた事業がほとんど白紙になっているため、事務局としても報告書をまとめるのは非常に厳しい状況であると思う。そのため、今回の報告書においては、それなりの区切りとして報告書を作成するというところでよろしいか。

【事務局】企画して取りやめた事業もあるため、事業の経過や検討の内容も含めて報告できればと思う。

【委員】来年度の予算編成については、例年通り10月から11月ということによろしいか。

【事務局】その通りである。

#### ② その他

【委員】地域活性化センターでも新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、セミナーのほとんどが延期や中止となった。最近オンライン等で再開しつつあるが、冬にかけて感染者が拡大するという報道も流れているので、できることであれば11月中にリアルに会って実施するイベントを終えてしまいたい。

## 3 連絡事項

### (1) 委員からの報告

特になし

### (2) 事務局からの報告

【事務局】報告資料及び配布したコロナ関連事業のチラシについて説明。

- ・新型コロナウイルス感染症に関する産業政策課の事業であるが、9月議会までに合計で9事業実施した。
- ・現在進行形で行っている事業として、地場産農産物利用飲食店支援金、テイクアウト・デリバリー・キャッシュレス推進支援事業、事業継続支援金事業及び感染防止徹底事業者応援事業について説明。

【事務局】市制施行50周年の記念動画を作成したので、視聴していただく。

(動画視聴)

【会長】皆様、身近な方々に動画の周知をお願いする。

#### 4 次回協議会開催日

追って連絡

以上